

令和4年12月26日
新潟かがやき農業協同組合

お客さま本位の業務運営に関する取組方針

当組合は、令和4年4月1日に5JAが合併し、「人と恵まれた自然を大切に、組合員、地域とともに農業振興と地域振興に取り組み、心豊かな暮らしに貢献します」を理念に掲げ新たにスタートしました。地域から「必要」「信頼」されるJAであり続けるため、組合員、地域の皆さまとのつながりを大切に、期待に応え活力ある人材の育成へ「希望」「挑戦」し、競争力のある事業展開へ「自信」「行動」を経営方針に掲げ、JAに関わる全ての人々が『かがやく』ように総力を結集し、役職員一体となって事業に取り組んでおります。

2017年3月に金融庁より公表された「顧客本位の業務運営に関する原則」を採択するとともに、組合員・利用者の皆さまの安定的な資産形成に貢献するため、以下の取組方針を制定いたしました。

今後、本方針に基づく取組みの状況を定期的に公表するとともに、よりお客さま本位の業務運営を実現するため本方針を必要に応じて見直してまいります。

1. お客さまへの最適な商品提供

- (1) お客さまに提供する金融商品は、特定の投資運用会社に偏ることなく、社会情勢や手数料の水準等も踏まえたうえで、お客さまの意向・多様なニーズを把握したうえで、お応えできるものを選定します。また、「JAバンクセレクトファンドマップ」等の各種資材を活用し、長期投資に適した商品をご提供いたします。

なお当組合は、金融商品の組成に携わっておりません。【原則2本文および(注)、原則3(注)、原則6本文および(注2、3)】

2. お客さま本位のご提案と情報提供

- (1) お客さまの資産状況・取引経験・金融知識および取引目的やニーズについて、「ご意向確認書」および「JAバンク資産運用スタイル診断シート」をもとに把握したうえで、お客さま一人ひとりにふさわしい金融商品・サービスをご提案いたします。【原則2本文および(注)、原則5本文および(注1~5)、原則6本文および(注1、2、4、5)】

- (2) 商品のリスク特性や手数料・その他費用の重要な事項について、お客さまにとってわかりやすく、商品比較が容易にできるよう、「重要情報シート」等を活用し、情報提供を行います。特に高齢のお客さまに対しては、役席者の同席や適合性判定等により理解度を十分に確認したうえで慎重に対応いたします。【原則4、原則5本文および(注1~5)、原則6本文および(注1、2、4、5)】
- (3) お客さまにご負担いただく手数料・その他費用について、その費用がどのようなサービスの対価となるのか、お客さまの投資判断に資するように、「JAバンクセレクトファンドマップ」および「交付目論見書」等の各種資料を活用しながら、丁寧かつわかりやすい説明を行います。
【原則4、原則5本文および(注1~5)、原則6本文および(注1、2、4、5)】

3. 利益相反の適切な管理

- (1) お客さまへの商品選定や情報提供にあたり、お客さまの利益を不当に害することがないように、「利益相反管理方針」に基づき適切に管理するとともに、利益相反が生じる可能性がある取引については、「利益相反管理規程」により月次・年次の定期モニタリングにより適切に管理を行います。【原則3本文および(注)】

4. お客さま本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築

- (1) お客さまの期待に応える高度な専門性を有し、誠実・公正な業務を行うことができる人材を育成するために、研修による指導や運用会社等を活用した勉強会の開催を行います。また、職員自ら積極的に資格取得に挑戦し、お客さま本位の業務運営を実現するための態勢を構築します。
【原則2本文および(注)、原則6(注5)、原則7本文および(注)】

(※) 上記の原則および注番号は、金融庁が公表している「顧客本位の業務運営に関する原則」(2021年1月改訂)との対応を示しています。